

博物館
企画展



東海道浮世絵展

うたがわひろしげ
歌川広重の最高傑作「保永堂版東海道」県内二十二宿揃い

春信・歌麿・英泉から歌川派まで——人気浮世絵師の美人画



平成**27**年**6**月**7**日**日**～**7**月**5**日**日**



【写真】歌川広重 保永堂版東海道 上左／沼津（部分）・吉原（部分） 下／蒲原 夜之雪 上右／溪斎英泉 美人東海道 鞠子駅

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500 番地 (蓮華寺池公園内)

詳しくはホームページをご覧ください 藤枝市郷土博物館・文学館

検索

TEL 054-645-1100

休館日 月曜日 開館時間 午前9時～午後5時

入館料 大人 200 円 (団体 20 名以上の場合、160 円)

中学生以下・障害者手帳等をご提示の方は無料

歌川広重の最高傑作「保永堂版東海道」 県内二十二宿揃いを展示

江戸時代後期の浮世絵師で、風景版画の巨匠と称される初代歌川広重(1797-1858)は、天保4年(1833)より、初めての東海道五十三次の風景版画シリーズ(大判錦絵・全55枚)を世に出しました。保永堂という江戸の版元から刊行されたことから、保永堂版「東海道五拾三次」として知られています。保永堂版は広重の出世作となっただけでなく、その後続く数多い東海道五十三次浮世絵シリーズの最高傑作として不動の人気と地位を得ました。様々な技法を駆使した構図の妙、静と動が織りなす画面構成、抒情的な描写表現は、見る人を江戸時代の街道風景のなかへと引き込む魅力をもっています。

今回、静岡市在住の浮世絵収集家のご協力をいただき、保永堂版「東海道五拾三次」の内、三島宿から白須賀宿まで、静岡県内の二十二宿の作品を揃いで展示します。保永堂版にみちびかれて、県内東海道の旅をどうぞお楽しみください。



保永堂版「東海道五拾三次」三島・岡部・荒井(新居)・掛川 上段左より時計回りに

藤枝宿・岡部宿の浮世絵を一挙初公開!

東海道五十三次シリーズは、葛飾北斎・歌川広重をはじめ、北斎門下や歌川派の絵師たちによって数多く制作されました。その中には、当然ながら五十三次の宿駅である藤枝宿・岡部宿を描いた浮世絵も含まれています。展示では、北斎・広重、歌川一門(豊国・国芳・芳幾)や溪斎英泉などが描いた多彩な藤枝宿・岡部宿の浮世絵を一挙に初公開します。美人東海道・役者見立東海道・弥次喜多シリーズなど、各種の作品をご鑑賞ください。

春信・歌麿・英泉から歌川派まで—人気浮世絵師の美人画

浮世絵の一大ジャンルである美人画の成立は、風景画よりかなり早く、江戸時代前期の17世紀中頃にまでさかのぼります。菱川師宣に始まり、江戸時代中期の18世紀後半には鈴木春信・鳥居清長・喜多川歌麿・葛飾北斎らの浮世絵師が出て、それぞれ独自の容貌・容姿をした美人画のブームを築きます。江戸後期の19世紀になると、豊国・国貞に代表される歌川派や溪斎英泉が美人画界をリードします。

今回は、浮世絵収集家のコレクションから、春信・歌麿・英泉から歌川派まで、人気浮世絵師の美人画を年代別に紹介します。



歌川広重 緑書版東海道 藤枝(田中城遠望)



多色摺り錦絵の創始者・鈴木春信(1725-1770)画



溪斎英泉(1791-1848)画



歌川国貞(1786-1864)画

東海道浮世絵展 関連行事

2日連続の特別講演会「広重を知ろう！」

意外と知らない浮世絵師の巨匠・初代歌川広重の生涯と作品世界について、専門家が作品画像を見せながら解説します。

第1回「歌川広重の生涯と作品」

日時 6月20日(土) 午後2時～3時30分
講師 内藤正人さん(慶應義塾大学文学部教授)
『もっと知りたい歌川広重』『浮世絵再発見』著者

第2回「広重の描いたしずおか風景」

日時 6月21日(日) 午後2時～3時30分
講師 高橋克典さん(静岡市東海道広重美術館学芸員)

会場:文学館 講座学習室 定員:各回60名

受講料:各回300円、お得な2DAYフリーパス＝お一人500円
(6月20・21日の2日間、2回分の講座受講料と入館料をセット)

申込み:下記の電話・FAX・Eメールで博物館へ

伝統邦楽コンサート

津軽三味線コンサート「津軽の響き」

日時 6月7日(日) 午前11時～正午
午後2時～3時
出演 藤枝の小山貢左衛門とその一門
(2004年津軽三味線全国大会で準優勝の実力者)
曲目 津軽あいや節・黒石よされ節・
津軽囃子・ねぶた囃子 など



沖縄の伝統音楽「琉球民謡のしらべ」

日時 7月5日(土) 午前11時～正午
午後2時～3時
出演 赤地貞子 琉球民謡研究所(磐田市)
内容 三線(三味線)・エイサー(太鼓)・
一五一会の演奏と、歌姫による
琉球民謡・島唄・ポップスの歌唱



会場:文学館 講座学習室 定員:各回80名

参加:入館料(大人200円)が必要です。※申込み不要、直接会場へお越しください。

藤枝市郷土博物館・文学館

TEL:054-645-1100 FAX:054-644-8514
Eメール:muse@city.fujieda.shizuoka.jp

同時開催 文学館企画展

「加藤まさを抒情画の世界 花と少女」

藤枝市出身の抒情画家・詩人「加藤まさを」。「花」と「少女」が描かれた絵はがき・少女雑誌などを展示します。さあ、大正ロマンの世界へ。

